



# 八幡の風

考える・がんばる・助け合う

キャッチフレーズ「笑顔であいさつ八幡っ子」

令和6年2月27日発行（2月号）

「目まぐるしく変化する時代だからこそ」  
～学習と多様な経験の必要性～

鹿児島市立八幡小学教頭 田之上 貴文

最近ニュースや新聞記事上で、生成AIに係る話題を見かけることが多くなりました。話題となる生成AIは、簡単に言うと「指示に基づいて、ネット上の膨大なデータを短い時間で分析・学習し、文章（テキスト）や画像、イラスト、音声などを作り出す人工知能（AI）」です。

この生成AIが注目され始めたのは2022年11月対話型AI（ChatGPT）の発表からでした。それ以降、社会でも広がりを見せ、本市の学校でも今年2月に生成AIを活用した「Microsoft Copilot」が導入されました。質問や指示を出すと、30秒ほどで画像や文章を生成してくれ、業務の効率化に役立つと感じています。

徐々に私たちの生活に入り込みつつあるAIですが、子供たちが大人になる頃は、更に社会に浸透し、利便性を高めていることが想像できます。

しかし、一方でリアルな映像や音声を自在に作り出すことができる生成AIの普及は、今以上に見抜きにくいフェイク動画や偽情報が広がるのが懸念されています。フェイク動画や偽情報に翻弄されないためには、①画像や動画の生成AIの存在や仕組みを理解し、②複数の情報源を見比べ、信頼性を判断する力を備えることが大切とされています。

そういったことを受け、学校でも①社会の新しい仕組みや危険性を学ぶ情報教育、②複数の意見や資料を比べ評価し、よりよい考えを選ぶ「学び合い」を取り入れた授業実践が試みられています。こういった学校の学習に加え、日常生活での多様な経験の必要性が言われています。「あれ、そんなはずは」と違和感に気付く基になるものが多様な経験です。子供たちの身近で開かれる地域やPTAのイベント、ボランティア、少年団や習い事、あいご会活動、それぞれを上手く活用し、小学校期に多様な経験を積みさせていただければと思います。

学校においても来年度に向け、必要な学習内容を工夫し、より多くの多様な経験を重ねることができるよう行事などの工夫や見直し進めてまいります。

## 3月 主な行事予定

- 1日（金） 特別校時，【防災の日】，お別れ遠足，6年生を送る会，給食物資契约会，学校開放運営委員会
- 4日（月） Bタイム
- 5日（火） Bタイム，【ほけんの日】
- 6日（水） Cタイム，【環境の日】，委員会活動
- 7日（木） Bタイム
- 8日（金） Bタイム，学校開放代表者会議
- 9日（土） チャレンジタイム，土曜授業
- 11日（月） Bタイム
- 12日（火） Bタイム
- 13日（水） Cタイム
- 14日（木） Bタイム，卒業式予行，予行反省
- 15日（金） Bタイム，特別支援学級閉級式，学級PTA
- 18日（月） Bタイム
- 19日（火） Bタイム，【食育の日】，卒業式準備
- 20日（水） ♡春分の日
- 21日（木） Bタイム
- 22日（金） 特別校時，第147回卒業式（5・6年生），小・中学校連絡会
- 23日（土） 【子ども読書の日】
- 25日（月） 特別校時，修了式，辞任式

### 鹿児島学習定着度調査の結果について

1月16日，17日の2日間，鹿児島学習定着度調査が実施されました。この調査は，鹿児島県内の小学5年生児童と，中学1・2年生生徒に対して行われるもので，鹿児島県では，平均通過率70%以上を目指しています。本校では，授業や宿題などの機会を通して，過去の調査問題や発展的な問題に取り組むなどし，基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力の定着を目指してきました。

先日，鹿児島県より調査結果の速報値が出ましたので，お知らせいたします。

	本校平均通過率	県平均通過率
国語	66.5	68.5
社会	54.8	65.3
算数	70.3	74.6
理科	73.5	75.4

結果は，各教科の県平均が下回る結果となりました。傾向を分析すると，国語は，話すこと・聞くことや書くことの領域で，特に複数の資料を読み比べ考えをまとめる問題に課題が見られました。社会は，農業や水産業に係る基礎的・基本的な知識の定着や資料を分析し，答えを文章で書く問題など課題が見られました。算数は，基礎・基本と思考力・判断力・表現力に大きな差はないものの，図形領域の課題が残りました。理科は，全体的に解けているものの，複数の資料から 答えを導く問題に課題が見られました。

今年度も残り少なくなりましたが今後は、以下のような取組を実施します。

① 補充指導の取組

本校児童の通過率が低い問題を中心に、解説・解き直しを行ったり、再度、同じ問題や類似問題に取り組ませたりします。

② 表現力を鍛える問題への取組

複数の資料を基に考えを構築するといった発展問題へ対応するために、鹿児島県の教職員が作成した「かごしま学力向上 Web 問題」という良問に取り組ませます。その他にも、様々な演習問題が用意されているので単元のまとめの発展的な内容として、またトピック的な演習問題として取り組ませます。

③ 日々の授業実践の充実

児童に確かな学力を付けるためには、やはり、日々の授業実践を充実させることが不可欠です。児童に「分かった、できた」という達成感や満足感を味わわせることができるような授業を目指し、教師も努力します。

残りの期間、復習にしっかりと取り組ませたいと考えています。

**市立図書館、科学館、市営プールの利用について**

昨年度末に確認し周知した事項ですが、改めてお伝えいたします。

標記の3施設は校区外ですが、利用することで多くのことを学べる施設のため、以下の約束の下、利用可能となっています。3月には春休みも控えていますので、改めて家庭でも確認してくださるようお願いいたします。

- 上学年の児童は、誰と行くかどこに行くかなどを伝えた上で、上記の施設に行ってもよい。ただし、施設のある区画より先に行かない、決まった時刻までに家に帰り着くよう計画的に利用すること。
- 下学年の児童は、児童のみで施設を利用することがないようにする。  
\* 鴨池イオンは校区外ですので子供だけで利用はできません。

**感染症の流行状況について**

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染症の流行状況についてお知らせいたします。インフルエンザは昨年末はA型が流行していましたが、現在はB型となっています。一度A型にかかっても再びB型にかかる可能性がありますので、引き続き基本的な感染症対策をお願いいたします。

コロナ インフル

1月26日	0	2
2月2日	1	1
2月8日	0	8
2月16日	3	4
2月22日	0	2



**第4回学校運営協議会が開催されました。**



本年度最後の学校運営協議会が開催されました。最後の協議会では、参加された委員の皆様、教務、生徒指導、学力担当職員が学校の現状を、学校長が次年度の学校経営の方針や重点を説明し、経営方針の承認をして頂きました。承認頂いた方針を基に次年度一層本校の教育活動が充実するよう職員一同努力を重ねてまいります。

**令和6年度の各種行事について**

学校では3学期に入り、次年度の学校経営方針、行事、各教科の指導計画づくり（教育課程の編成作業）を行っています。令和5年度と異なる行事や活動について現時点のものをお知らせします。

**「春季大運動会」**

コロナ5類移行に伴いコロナ禍で厳選した競技数を増やすため、昼をまたいで実施します。校庭の使用制限が続いていることから、令和5年度同様2部制での実施となります。

**「家庭戸口訪問（6月3日（月）～14日（金）の10日間）」**

コロナ禍以前の実施形態を一部変更し、家庭戸口訪問として再開いたします。以前より期間を多く確保するとともに、訪問形態も保護者が戸口訪問と家庭訪問を選択できる形で実施する予定です。

**「桜島噴火・大雨等の非常時を想定した集団下校班編成訓練及引き渡し訓練」**

あらゆる非常事態に対応できるよう集団下校班編成訓練と引き渡し訓練の2つを実施します。実施は、6月8日土曜授業の日を予定しております。児童の安全を守るための訓練ですのでご協力よろしくお祈りいたします。

**「新校舎への引越し（7月下旬）」**

現在建設中の北校舎は、来年度1学期に完成する予定です。完成に伴い7月下旬にプレハブ校舎から引越しし、2学期から利用を開始します。正式なスケジュールが確定しましたら改めてお知らせいたします。

**「令和6年度の土曜授業（4月・8月以外の月で実施）」**

令和6年度の土曜授業は、令和5年度と同じ5・6・7月、9・10・11・12月、1・2・3月の計10回実施します。中学校と4月と3月は異なる形での実施となりますのでご注意ください。

**「2月の風景」**



八幡小金管バンドによる定期演奏会 県義務教育課学校訪問 6年生梶原さん文部科学大臣賞受賞